

和歌山県立串本古座高等学校

# 広報くしこぎ

編集：発行：串本古座高校地域協議会

## INDEX

- ・ご挨拶 ..... 1
- ・4月～7月のトピックス ..... 2・3
- ・地域協働推進校認定について ..... 4
- ・新入試制度について ..... 4
- ・地域協議会について ..... 4・5



## ご挨拶

串本古座高等学校地域協議会 会長 田嶋勝正

串本古座高等学校地域協議会が発足して、早3年が過ぎました。

社会状況の変化とはいえ、最盛期には1,000人ほどの生徒が学業に勤しんでいた串本古座高等学校も、今や300人を割るまでになってしまいました。出生数の減少もさることながら、問題の核心は地域内からの入学率が低いことにあります。

こうした状況において、まず必要なことは学校の魅力アップを図ることだと思います。

「高校の魅力づくり」を支援するため、串本町と古座川町が資金を出し合って、平成28年7月に「串本古座高等学校地域協議会」を設立しました。設立後、「校内塾（愛称：くろしお塾）」の設置、「高校と大学との交流」「グローバル講演会」の開催など、矢継ぎ早に事業を展開してきました。何よりも「生徒ファースト」の観点から。これからも地域の皆さまによりいっそう愛される串本古座高校を目指して、全力で支援をしていく所存ですので、皆さまのご指導ご協力をよろしくお願い申し上げます。

串本古座高等学校 校長 左近晴久

串本古座高校はこの4月に92名の新入生を迎え、全校生徒266名として新たな年度を迎えました。昨年度は創立百周年として様々な記念事業を行いました。一方で残念ながら、古座校舎は昨年度末をもって閉校舎となりました。そして101年目のいま、串本古座高校は串本高校と古座高校の伝統を引き継ぎ、新たな世紀を歩み始めています。

本校は平成29年度から、「串本古座高校魅力化プロジェクト」と名付け、「グローカル」「クリエイティブ」「アドバンスト」の新たなコースの立ち上げ、全国募集の開始、地域包括支援部（CGS）の設置など、様々な改革に取り組んでいます。

また「地域まるごとキャンパス構想」のもとに、串本ダイビング協会のご協力を得てのスキューバダイビング（科目マリンスポーツ）や地域事業所の協力を得ての長期インターンシップ（科目串本デュアル）をはじめとして、串本町役場、古座川町役場、トルコ共和国大使館など各所のご協力を頂きながら、地域の教育資源を活用した特色ある授業を展開しています。

この広報紙をとおして、そんな串本古座高校を知っていただければ幸甚です。これからも保護者の皆様、地域の皆様には変わらぬご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。









## 地域協働推進校(アソシエイト)として認められる

昨年度末、串本古座高校の魅力化を図るため、串本古座高等学校地域協議会は文部科学省の2019年度「地域との協働による高等学校教育改革推進事業(高等学校等における研究開発)」に応募しました。書類審査や文部科学省でのヒアリングの結果、国からの予算支援を受けられる全国20校の「研究開発学校」には選ばれませんでした。それに次ぐ「地域協働推進校(アソシエイト)」に認定されました。地域の歴史や海洋関係に特徴があり、地域にある豊富な資源を活かした授業を展開していることが大きく評価されたからです。今後開かれる「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」や「全国サミット」に参加し、意見交換等を通じて取組の深化をさらに図っていきます。

## ◇新入試制度について◇

令和2年1月に現行制度最後のセンター試験が行われ、令和3年1月に新入試「大学入学共通テスト」が実施されます。おおきな変更点は5つ、1つ目はマーク方式は変わらないが数学と国語で一部記述試験が導入されること、2つめはマークシート式問題に複数の正解がある多選択式問題や、複数の選択肢を組み合わせ合わせて解答する連動型複数選択問題が導入されること、3つめは英語のリスニングとリーディングの配点が変わりリスニングの割合が高くなること、4つめは英語外部検定の導入により「読む・聞く」だけでなく「書く・話す」をはかる6種類の外部検定(ケンブリッジ、英検、TOEFL、TEAP、IELTS、GTEC)から自分で選択して受験しなければならないこと、5つめは推薦試験も変更され、人物像・学力両方で判定をおこなうことです。(推薦試験、AO試験でも思考力・判断力・表現力を問う試験を取り入れたり、一般試験でも人物像(ボランティアや学校での活動等)を見ることが予定されています。)

## 高校での取り組み

串本古座高校では、共通テスト対策について1,2学年大学進学希望者全員に数学・国語記述問題を盛り込んだ模試を10月に実施します。また、英語外部検定についても、GTECの試験形式に慣れるため、2学年は8月に、1学年は12月に希望者対象の模試を自校受験にて行います。

## 今後の取り組み

外部英語検定を利用して受験するためには共通IDが必要になります。2学年で大学入試を受験する可能性がある生徒は全員登録する予定です(費用は無料)。1学年はまだ登録できません。英語検定についても令和2年度に行われる外部検定用の予約申し込みが令和元年9月から始まります。



## 地域協議会とは

串本古座高校は300名足らずの小さな高校です。地域の学校のために串本町と古座川町が資金を出し合って設立したのが「串本古座高等学校地域協議会」です。地域協議会は、平成28年7月の設立。平成29年4月には専従のコーディネーターを配置して、「特色ある学校づくり」「魅力ある学校づくり」の後押しをしています。

